

審 議 会 会 議 録

会議名称	平成28年度 第1回 伊達市健康づくり推進協議会定例会議		
議 題	(1) 平成27年度活動報告並びに平成28年度活動計画について ・活動方針について ・「伊達すこやか親子21」について ・「第2次伊達すこやか親子21」について ・特定健康診査、特定保健指導について ・「第2次健康づくり伊達21」について ・感染症対策事業について (2) 平成27年度高齢福祉課活動報告について		
開催日時	平成28年6月30日(木) 午後6時30分から午後7時33分まで		
場 所	伊達市保健センター		
出席者	出席者13名（欠席者2名）		
	所管部課名	健康福祉部 健康推進課	
公開 非公開 の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
<p>【会議の概要】 会議次第により会議が進められ、会議の内容は次のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 副市長挨拶 3. 自己紹介 4. 役員選出 5. 会長挨拶 6. 議事 <p>(1) 平成27年度活動報告並びに平成28年度活動計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動方針について ・「伊達すこやか親子21」について ・「第2次伊達すこやか親子21」について <p><<質疑応答>> なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査、特定保健指導について ・「第2次健康づくり伊達21」について <p><<質疑応答>> ○委 員：去年、40～50歳代の検診受診率が伸び悩んでいるとの話だったが、今年はどうか。 ●事務局：40～50歳代を重点対象として電話勧奨を実施したが、なかなか受診に繋がらず、全体的には60～70代の受診が多数を占める。 ○委 員：今後とも40～50歳代の受診促進を課題として、よろしく願いたい。</p>			

・感染症対策事業について

<<質疑応答>>

- 委員：子宮頸がんワクチンについて、健康被害の発生統計訂正など接種再開に向けた動きが不透明で接種推進派には否定的な報道があったが、事務局ではどう状況を把握しているか。
- 事務局：発生統計の訂正については、サンプル抽出・選択手法に問題があったと聞いている。
4月18日付の小児科学会など複数団体声明や、5月14日札幌で行われた小児科学会において、ワクチンの安全性と専門的な立場から子宮頸がんワクチンの積極的な接種勧奨の再開を国へ提言・推奨したと聞いている。
- 委員：ピロリ菌の予防について、中学生を対象に室蘭市で検査を行っているが、伊達市の対応状況は。
- 事務局：国の指針での推奨検診に位置づけられていないことや、中学生への除菌、副作用対応など課題が多く、市として実施する状況にない。
- 委員：医師会内でも、中学生に胃カメラをするのか、除菌抗生剤の服用で副作用が発生したときどうするか話題になった。実際問題近隣でも広く開始されており、医学的には20年、30年後の胃がん発生率は間違いなく減るものを予測され、医療経済的に大変効果が高いと思われるので、ぜひ実施について検討いただきたい。

(2) 平成27年度高齢福祉課活動報告について

<<質疑応答>>

なし

7. その他

- 事務局：次回の会議日程は、平成28年12月上旬を予定している旨報告

8. 閉会